

熊本市下水污泥固形燃料化事業の概要

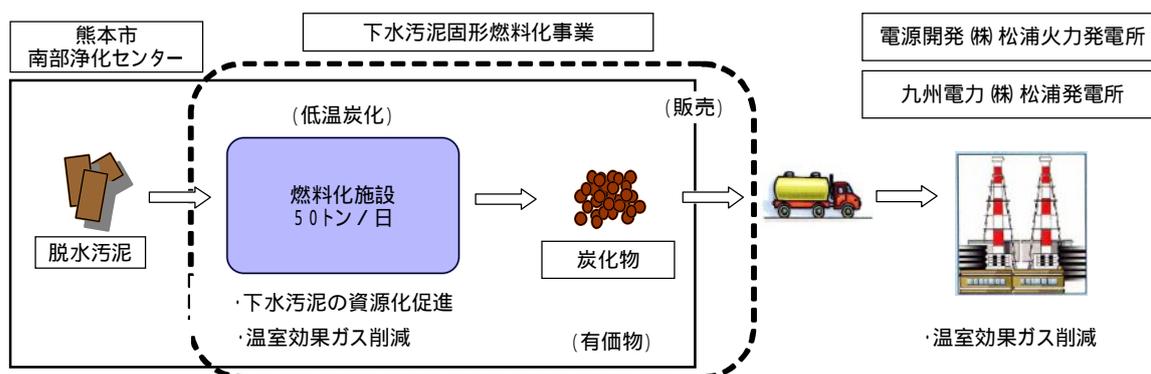
1. 事業概要

本事業は、熊本市南部浄化センター（熊本市元三町四丁目1番1号）内において、下水污泥を原料として燃料化物を製造し、この燃料化物を石炭の代替燃料として長期安定的に供給するもので、下水污泥固形燃料化施設の設計、施工及び維持管理運営をDBO方式で行なう事業である。

2. 施設概要

- | | |
|---------------|---|
| (1) 処理方式 | 低温炭化方式 |
| (2) 処理規模 | 脱水污泥 50 t-wet / 日×1基 |
| (3) 計画污泥処理量 | 脱水污泥 16,000 t-wet / 年 |
| (4) 燃料化物製造量 | 約 2,300 t / 年 |
| (5) 燃料化物性状 | 低位発熱量 16.4MJ / kg-wet |
| (6) 事業期間 | 設計・施工 平成 23 年 3 月～平成 25 年 3 月 |
| | 維持管理運営 平成 25 年 4 月～平成 45 年 3 月 |
| | 燃料化物買取 平成 25 年 4 月～平成 45 年 3 月 |
| (7) 温室効果ガス削減量 | 下水処理場 約 2,900 t-CO ₂ / 年 |
| | 火力発電所 約 3,400 t-CO ₂ / 年 |
| | (* 一般家庭 約 1,300 世帯 / 年の CO ₂ 排出量に相当) |

3. 事業概要図



4. 構成員と主な役割

- ・ 電源開発株式会社（代表企業、燃料化物の利用）
- ・ 九州電力株式会社（燃料化物の利用）
- ・ 月島機械株式会社（設計、施工）
- ・ 月島テクノメンテサービス株式会社（維持管理運営）
- ・ バイオコールプラントサービス株式会社（維持管理運営）

5. 熊本市南部浄化センターと燃料化物利用先（石炭火力発電所）の位置関係



6. 発電所概要

発電所	ユニット	出力	燃料
電源開発(株) 松浦火力発電所	1号機	100万kW	海外炭
	2号機	100万kW	
九州電力(株) 松浦発電所	1号機	70万kW	